

エコネットコンソーシアム活動報告（2024年1月～3月）

分類	活動状況
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ① 第20回エコネットフォーラム <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年2月7日(火)に、第20回エコネットフォーラムを会場及びオンラインのハイブリッド方式で開催しました。経済産業省中嶋佑佳様や一般社団法人電子情報技術産業協会 白石奈緒樹様から特別講演をいただき、斉藤代表理事がエコネットコンソーシアム活動報告及び将来に向けた活動方針について発表しました。 ② 経済産業省が「ECHONET 2.0 技術セミナー」を含む教育プログラムを第四次産業革命スキル習得講座として認定 <ul style="list-style-type: none"> ・ ECHONET2.0 技術セミナー含む「IoT エンジニア育成コース A+ECHONET IoT MASTER の概要」が、経済産業省の第四次産業革命スキル習得講座(通称:Re スキル講座)として認定されました。 ③ ECHONET Lite 規格書／システム設計指針 <ul style="list-style-type: none"> ・ スマートメータ関連の記述を追加・修正した「ECHONET Lite システム設計指針第4版」を一般公開しました。(2024年3月) ④ アプリケーション通信インタフェース仕様書 <ul style="list-style-type: none"> ・ リモートメンテナンスサービスの改善を主な目的として、「住宅用太陽光発電・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.20」、「蓄電池・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.30」、および「電気自動車充放電器／電気自動車充電器・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.40」を更新し、一般公開しました。(2024年1月) ⑤ ENEX 展示会出展 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年1月31日から2月2日まで東京ビックサイトで開催されたENEX2024展示会に、神奈川工科大学スマートハウス研究センターと共催で出展し、住宅生産団体連合会および日本電機工業会様に協賛いただきました。 ⑥ エコネット・シンポジウム開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年3月11日にエコネット・シンポジウム2024をリアル(会場はシーバンス大ホール)とオンラインのハイブリッドで開催しました。参加申し込み491名、当日参加345名となり、近年のエコネットコンソーシアムイベントでは最も多い参加者となりました。 ⑦ ホームアプライアンス・オープンイノベーションワークショップ開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年3月18日にホームアプライアンス・オープンイノベーションワークショップを開催して、次世代スマートメータのBルート普及に向けたディスカッションを行いました。
企画運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 第20回エコネットフォーラム <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年2月7日(火)に、第20回エコネットフォーラムを会場及びオンラインのハイブリッド方式で開催しました。経済産業省中嶋佑佳様から「エネルギーの需要側政策の今後」、そして一般社団法人電子情報技術産業協会 白石奈緒樹様から「イエナカデータ連携基盤が取り組む社会課題解決アクション(デジタル田園都市国家構想での最新活動状況)」と題した特別講演をいただいた他、斉藤代表理事がエコネットコンソーシアム活動報告及び将来に向けた活動方針を発表しました。 ② 「ECHONET 2.0 技術セミナー」が含まれる教育プログラムを経済産業省が第四次産業革命スキル習得講座として認定 <ul style="list-style-type: none"> ・ ECHONET IoT マスター制度に基づいて実施している「ECHONET 2.0 技術セミナー」を含むインターネット・アカデミーの「IoT エンジニア育成コース A+ECHONET IoT MASTER の概要」が、経済産業省の第四次産業革命スキル習得講座(通称:Re スキル講座)として認定されました。一定の要件を満たすことで厚生労働省より教育訓練給付金として受講料の最大70%が支給されます。 ③ ECHONET 2.0 技術セミナーの第11タームを開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年3月21日及び3月22日のそれぞれ午後、インターネット・アカデミーにて、ECHONET 2.0 技術セミナーを開催しました。
技術委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① ECHONET Lite 規格書／システム設計指針 <ul style="list-style-type: none"> ・ CHAdeMOのコマンドとECHONET Liteのコマンドのマッピングに関する記載を強化した「CHAdeMO-ECHONET Lite 連携ガイドライン Ver.1.10 Draft」日本語版・英語版の会員レビューを開始しました。(2024年3月) ・ スマートメータ関連の記述を追加・修正した「ECHONET Lite システム設計指針第4版」を一般公開しました。(2024年3月) ② 機器オブジェクト詳細規定 <ul style="list-style-type: none"> ・ APPENDIX ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.2の会員レビューを完了しました。(2024年3月) ③ アプリケーション通信インタフェース仕様書 <ul style="list-style-type: none"> ・ リモートメンテナンスサービスの改善を主な目的として、「住宅用太陽光発電・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.20」、「蓄電池・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.30」、および「電気自動車充放電器／電気自動車充電器・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.40」を更新し、一般公開しました。(2024年1月) ④ 試験ツール <ul style="list-style-type: none"> ・ 双方向対応高圧スマート電力量メータへの対応などを行った「低圧/高圧スマート電力量メータ試験ツール Ver.2.1.0」を会員向けに公開しました。(2024年2月) ⑤ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ W3C Web of Things Japanese Committee Group 主催のイベントにて、寺本技術副委員長が「ECHONET Lite Web API セキュリティ関連検討状況」のタイトルで講演しました。(2024年3月) ・ エコネット・シンポジウムにて、村上技術委員長が「ECHONET Lite と Matter との連携に関する技術検討の取り組み紹介」のタイトルで講演しました。(2024年3月)
普及委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① ENEX 展示会出展 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年1月31日から2月2日まで東京ビックサイトで開催されたENEX2024展示会に、神奈川工科大学スマートハウス研究センターと共催で出展し、住宅生産団体連合会および日本電機工業会様に協賛いただきました。ブースでは、会員企業等13社もそれぞれの製品や技術を展示し大変盛況な展示会となりました。 ・ 会場に併設された講演会場では、神奈川工科大学一色先生の他、エコネットコンソーシアムと会員企業様が講演を行い、ほぼ満席と盛況でした。 ② エコネット・シンポジウム開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年3月11日にエコネット・シンポジウム2024をリアル(会場はシーバンス大ホール)とオンラインのハイブリッドで開催しました。開催テーマを「スマートホームで暮らしを変える『ECHONET 2.0』(デジタル田園都市国家構想、カーボンニュートラル、デマンドレスポンス)」とし、経済産業省、北陸先端科学技術大学院大学、国立防災科学研究所、神奈川工科大学、東京大学、JEMAの方にご講演いただくと共に、エコネットコンソーシアムの代表理事、普及委員長、技術委員長、データ連携WG主査も講演しました。今回は、参加申し込み491名、当日参加345名となり、近年のエコネットコンソーシアムイベントでは最も多い参加者となりました。 ③ ホームアプライアンス・オープンイノベーションワークショップ開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年3月18日にホームアプライアンス・オープンイノベーションワークショップを開催して、次世代スマートメータのBルート普及に向けたディスカッションを行いました。会員企業3社からは、主にスマートフォン用ソフトウエ製品(コントローラ)や機器搭載コントローラなどについての講演もいただきました。 ④ サービス連携のためのガイダンスの一般会員レビューを開始 <ul style="list-style-type: none"> ・ データ連携検討WGにおいて、『ECHONET Lite Web APIを活用したサービス連携のためのガイダンス』の一般会員レビューを開始しました。本ガイダンスは、JEITAと共同で進めているサービス連携検討会で検討しドキュメント化したものです。 ⑤ 海外展示会視察 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年1月に北米で開催されたCES展示会を視察し、海外規格の定点動向調査を行いました。